

2009年2月26日
株式会社ビットアイル

IPS のマネージドレンタルサービスを開始

- 導入・運用コストを抑えるために月額 32.5 万円から利用可能
- アウトソーシングニーズに応えるべく、マネージドレンタルサービスの提供を強化

インターネットデータセンターのリーディングカンパニー、株式会社ビットアイル（代表取締役社長兼 CEO: 寺田航平 本社: 東京都港区 以下ビットアイル）は、インターネットデータセンターに対してのセキュリティ対策の要望が高まる中、安定的に稼動し、利用者に高い支持を得ている TippingPoint 社の IPS（注 1）をマネージドレンタルサービスという形式でサービス提供を行います。

マネージドレンタルサービスとは、機器導入について顧客企業の導入コストの負担を抑えるレンタルサービスと、その機器をオンサイト（注 2）で一元的に設置・監視・運用・障害復旧などを行うマネージドサービスがセットになったものです。

この IPS のマネージドレンタルサービスを月額 32.5 万円から提供し、今年度は 15 社の導入を計画しております。尚、2009 年 5 月末までに、ビットアイルインターネットデータセンターをご利用いただいているお客様に、本サービスをご検討・導入いただけるよう、無償で評価機の貸し出し及び評価期間のレポート作成をおこなうキャンペーンも実施いたします。

■ サービス提供開始の背景

情報化社会が進展していくにつれて、企業は DDoS 攻撃（注 3）、情報の改ざん・漏洩や不正アクセスといった脅威に対し、セキュリティ対策を、現実課題として行わなければならなくなってきました。株式会社富士キメラ総研「2008 ネットワークセキュリティビジネス調査総覧」によると不正アクセス監視サービスの市場規模は 2006 年度では 115 億円であり、2011 年度では 485 億円となると予想しており、今後不正アクセス監視サービスのニーズはより高まっていくものと考えられます。

また、過去 3 年間、ビットアイルの顧客企業に対してインターネットデータセンターへの要望調査を行った結果、約 40% が、セキュリティサービスの拡充でありました。更にその内の約 40% が不正アクセス監視、約 25% が情報漏えいの対策という結果となりました。背景として、インターネット上でサービスを提供している企業にとっては、それらの攻撃は企業の売上に直接的もしくは間接的にも影響を及ぼす危険性があり、大変な脅威であるとともに、事業運営上の大きな課題となっております。また、ビットアイルが平成 21 年 2 月 5 日にグランドオープンさせた第 4 データセンターは、エンタープライズ企業からの利用ニーズも多くあり、それらの企業は、社内システムを安全に且つ安定的に運用し、内部ネットワークからの脅威に対処するために、セキュリティ対策を図ろうとしていると考えております。

そのような顧客企業へのソリューションを提供すべく、ビットアイルはセキュリティ対策のアウトソーシングサービスの強化の一貫として、TippingPoint 社の IPS を導入・運用コストの負担を少なくできるマネージ

ドレタルサービスという形でサービス提供いたします。

■ ビットアイルならではのサービス提供

▶ 導入・運用コストの負担を抑えるマネージドレンタルサービスでの提供

IPSを導入し運用する場合、600万から1,000万円導入コストが発生し、さらにランニングコストとして、機器の保守費用、運用のための人件費または業務委託費等が発生いたします。ビットアイルは、月額32.5万円から、マネージドレンタルサービスを提供し、企業の導入・運用コストの負担を大幅に抑えることに貢献いたします。

▶ ビットアイルのマネージドサービスはオンサイトや一元的な運用などを実現

セキュリティ対策の製品であるIPSを24時間365日運用させるには、専門性が高いエンジニアの確保と常駐が必要となり、企業にとって高いコスト負担になります。それらを解決すべく、500社以上の顧客企業と取引をし、ビットアイルでのインターネットデータセンターに常駐しているエンジニアによるオンサイト対応をいたします。

また、今回のIPSのみならず、既にファイアウォールやロードバランサー及びL2/L3スイッチ等各種メーカーの機器に対し、マネージドサービスを提供しており、数多くの企業にご利用いただいております。従いまして、お客様のシステムを構成しているネットワーク全体を一元的に監視・運用・障害対応が可能となるため、障害等が発生した場合、その復旧に迅速、且つ円滑な対応が図れます。

<IPS マネージドレンタルサービス内容>

- ・ 機器のレンタル
- ・ 死活監視
- ・ アップデート監視
- ・ 問い合わせ依頼毎のログの提出
- ・ 障害対応(365日24時間対応)
- ・ 月次レポートの提出など

■ 今後の展開

IPSのマネージドレンタルサービスは、今年度15社の導入を計画しております。

更に、今後もアウトソーシングニーズに応えるべく、IPS等のセキュリティ製品及びネットワーク機器のみならず、各種サーバについてもマネージドレンタルサービスを強化し、導入費用を抑え、運用面でのサービスを充実されることで、顧客企業のコア事業・業務に特化できるプラットフォームを提供してまいります。

注1:IPS

侵入防止システム。サーバやネットワークへの不正侵入を阻止する情報通信機器。

注2:オンサイト

技術者がデータセンターに常駐することで万が一、障害が発生した場合にも速やかな対応を行うこと。

注3:DDoS 攻撃

一斉に特定のサーバにパケットを送出することによって、通信路をあふれさせてサーバの機能を停止させる攻撃。

参考:セキュリティサービス市場について

株式会社富士キメラ総研発行 2008 ネットワークセキュリティビジネス調査総覧 によると「セキュリティサービス市場は全体的に高い成長率が予想される分野であるが、上位を占めるオンラインバックアップサービス、不正アクセス監視サービス、事業継続性コンサルティングサービスはコンプライアンスを意識したセキュリティ対策として高い成長率での推移が予想される」と発表しています。

● セキュリティサービス市場

サービスカテゴリ	平均伸長率 (%)	2006 年度実績 (百万円)	2011 年度予測 (百万円)
オンラインバックアップサービス	145.2	4,500	29,000
不正アクセス監視サービス	133.4	11,500	48,500
事業継続性コンサルティングサービス	130.6	5,000	19,000
タイムスタンプサービス	124.1	850	2,500
セキュリティ情報・トレーニングサービス	123.4	10,500	30,000
セキュリティコンサルティングサービス	121.1	11,500	30,000
アプリケーション脆弱性検査サービス	120.1	4,000	10,000
総合セキュリティ監視サービス	119.0	6,500	15,500
セキュリティ検査、監視サービス	118.7	17,000	40,000
セキュリティ情報提供サービス	117.1	500	1,100
ログ統合管理サービス	117.0	0	1,600
電子認証サービス	113.9	11,500	22,000
ウイルス監視サービス	113.8	21,000	40,000
ファイアウォール運用管理サービス	104.9	11,000	14,000
合計	121.3	115,350	303,200

(「2008 ネットワークセキュリティビジネス調査総覧」より作成)

以上

【株式会社ビットアイル会社概要】

株式会社ビットアイルは、①インターネットデータセンター (iDC) の運営等を行う iDC サービス、②ハードウェアからソフトウェアまでの運用サービス、セキュリティサービス、レンタル機器サービス等を提供するマネージドサービス、③システムインテグレーションサービス、人材サービス等を提供するソリューションサービスという3つのサービスを提供することにより、顧客企業のニーズに合致したあらゆる IT サービスを、ワンストップ (顧客のストレスを最小化) で、可能な限り月額課金化 (顧客が利用しやすいサービス形態) して提供する「総合 IT アウトソーシング」事業を展開しています。



社名 : 株式会社ビットアイル(ヘラクレス:3811)(英文表記:Bit-isle Inc.)
所在地 : 東京都港区東新橋 1-9-2
設立 : 2000年6月
資本金 : 27億1,169万円(2008年7月現在)
代表者 : 代表取締役社長兼 CEO 寺田 航平
URL : <http://www.bit-isle.jp/>

<本リリースに関するお問い合わせ先>
社長室: ir@bit-isle.co.jp
TEL 03-6252-3522

<サービスに関するお問合せ先>
開発企画部
TEL :03-6252-3524